



天気豫報
今晩は北西の風晴
明日も同

寂光院を訪ねて

青木淳

「私は若城の平生で、安...
この友人にあふたび...

寄征人

珠雲 小野勝平
再興軍修政丹精...

こがら

池本利美
夕陽さすしだら...

たそがれ

勿忘草

遠いはら
たゆたげ
も炊の煙に包ま...

恩讐無道

久我莊多郎
香川三十代齋...

鐘

久我圭一
鐘のしびれを...



ドソン... は深...

ドソン... は深...
白い髪に黒い...

日本産特約 平製米社会
魚は凍魚
魚は凍魚...

難波波院
内小科
入院 随時

白染舎ランドリー
伊藤眞一

日本石油株式会社特約店
株式会社關影商店平支店

新工場始業ニ付 従業員募集
御希望の方へ...

平製鉄機械商會
平製鉄機械商會...

壽
山形縣小松町
虎屋酒造店

東北の最高酒
大吟醸
紋金 花娘

佐藤木工所
平市十五丁目三六番地

明朗聴取
富永ラヂオ
H K 型ラヂオ

家政婦 會員募集
各御家庭向けの會員を...

酒ハ白菊
君徳
山形縣小松町

縣議定員増加決定

市郡を通じて計七名 近く條例で改正告示

永らく生々々々を噛み殺した地方の選挙プランが唐辛子に撒かれた金魚に元気がつくであろう九月二十五日の縣議員選挙に際し、二萬八千九百人(昭和十年國調實績)の人口を有する平市が獨立して一名の議員を舉ぐる事になつた處へ縣下人口(百五十八萬五千六百三十三名)の増加に伴ふ縣制第五條の定數増加により郡部が從前通り六名其儘なので結局市郡を通じて一名が増員されるとの事であつたが右は愈々

合津曹長自爆(水戸)

輝しさその戦歴

二十日、我が陸の荒蕪關州再度の空襲において不幸敵彈を受け關州附近で壯烈な自爆を遂げた空軍散華の七勇士のうち本郡水戸村合津出身合津喜四男曹長が加つてゐる

四學級を平商へ

ふくれる第一校 第二では職員室明渡し

平第一小學校は児童を司る醫師を募集する童の増加により職事となり縣事務部長から曹長も唱歌も教習市長外郡下各町村長にも室に當て、急務を遂げ、推薦方申込んで來たが、遂いで更に務先は丹江、三江、濱江、新學期から一學級新設、吉林各省の新移住地増加の餘儀なきに於て、二月二日百乃至三百圓の當局では一部を現平商校令事である

時局即應木材座談會

廿五日マトルモで 移出商組合が主催

築城材移出商組合では長期賞状授與式舉行に際し、移出商組合が主催

東亞同文書院へ合格

縣下から一人 磐中の伊關太郎君

東亞の新時代に在りて一層太郎君一人が輝かしい榮光若し學生の胸をこきめさせ獲得する四月上海へ赴く

時局色も豊かに 第一校の學藝會

けふ恒例の盛況を呈す

親にも子にも楽しい學期末十一の番組を終り氣配の年中行事となつて居る平のうちに正午閉會した

御期待に背かぬ様

最後迄奮闘の覺悟 紺屋町出身馬目俊次君(通)

故國を後にして着きました、現在在警備隊のドラム隊の風俗で晴れの壯遊に任に就いてゐます。當(う)りとも出来、一寸戦地つきましたが○市は陥落して間もない街はなれし気分は浸れられ

悲しいリシュー

馬目市議と豆もやし 柏木哲(上)

前晩に夢に交した同様に、今度位この言葉、場所を而も殆ど同じ時刻に對して現實の問題によつて幽明相異つた境地に物云はつた事はない。只情然と人目と人目としてしまつたのである

舊正血にそよる(傷害)

湯本町船橋橋高橋内道路で警察探検夫酒井林

湯本町船橋橋高橋内道路で警察探検夫酒井林(三)警備隊上湯本谷村夫(三)最上一(四)の兩名に

平市慶弔録

△出生 本籍玉川村岩田町居住山野邊義政氏三男建三君、三日江尻直次氏三女利枝ちゃん、胡原新妻道雄氏長女洋子ちゃん

耳鼻咽喉科専門

鈴木正男 平市町(電話五八番) 藤田女學前

鈴木醫院

日本齒科 鈴木喜政 内郷村高坂醫院前

高久病院

平市町(電話五三三番) 醫學士 高久 新醫學士 赤羽 藥劑士 佐竹 醫師 三春に轉任

木村外科醫院

平市六丁目(橋原) 電話三〇九番

生花教授

池ノ坊 生花を想切丁寧に教授いたしました、お遊びがら御出で下さい、平市四丁目泉屋旅館 須藤まつ子の

お醤油は

山崎合名會社 味噌醤油 たら正宗 鹽麩食品 電話(本)店二七番

天正板、ベニヤ板

確かに御期待に添ふ良品廉價の 芳織田材木商店 電話平四六〇番

須藤まつ子の

池ノ坊 生花を想切丁寧に教授いたしました、お遊びがら御出で下さい、平市四丁目泉屋旅館 須藤まつ子の